

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月2日

上場会社名 第一化成株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4235 URL <http://www.dkktokyo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本多 希夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山本 一良 TEL 042-644-6516  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,054	36.9	139	—	163	—	109	—
25年3月期第1四半期	770	△7.6	△32	—	△20	—	△18	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 113百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	19.57	19.39
25年3月期第1四半期	△3.28	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	3,362	2,408	71.5	430.38
25年3月期	3,240	2,340	71.9	417.09

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,405百万円 25年3月期 2,331百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,962	15.1	190	—	223	—	136	—	24.33
通期	3,860	9.2	293	146.2	372	103.3	246	113.9	44.01

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	6,800,000株	25年3月期	6,800,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,210,547株	25年3月期	1,210,547株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	5,589,453株	25年3月期1Q	5,589,453株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
4. 補足情報	6
(1) 生産及び受注の状況	6
(2) 販売の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済低迷の長期化、中国をはじめとする新興国経済の減速及び原材料価格の上昇等による不安定要因はあるものの、新政権による経済・金融政策、日銀による量的・質的金融緩和の効果に対する期待感から円安・株高の進行へと転じ、景況感は改善されつつあります。また、企業の設備投資については徐々に改善の兆しが見えるものの、いまだ力強さに欠ける状況となっております。

このような状況の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、日本及び米国における個人消費の持ち直しにより米国向け自動車用、飛行機用、コントラクト・マーケット用の売上を大きく伸ばすとともに、国内、米国及びEU向け衣料用の販売が急増いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高10億54百万円（前年同四半期比36.9%増）、営業利益1億39百万円（前年同四半期は営業損失32百万円）、経常利益1億63百万円（前年同四半期は経常損失20百万円）、四半期純利益1億9百万円（前年同四半期は四半期純損失18百万円）となりました。

用途別の業績は次のとおりであります。

#### ①家具・車輛用

米国向けフォード、クライスラー、GMを始めとした自動車・トラック用の部品メーカーへの販売や、車輛用、航空機用が増加し、コントラクト家具用、デンタルチェアやホスピタル向け家具用も好調に推移いたしました。

この結果、家具・車輛用の売上高は7億52百万円（前年同四半期比29.2%増）となりました。

#### ②手袋用

海外向けゴルフ手袋用商品は“VS-03”タイプの販売が昨年度に続き減少しており、スポーツ用・乗馬手袋用商品“Suprema”や“KN-8000”等の商品はOeko-Tex Standard100に対応した商品の改良・開発が市場の要望に対応できる状況になったものの、販売高の増加に貢献するには至りませんでした。

この結果、手袋用の売上高は1億8百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。

#### ③その他

長年停滞していた衣料用CATPRITASシリーズの需要が好調に推移いたしました。特に旭化成せんい株式会社のナイロンレオフィールを使用した“#6600 Fleure”が欧米向けの販売が倍増しており、国内向けも同社のベンベルグ®（キュプラ）を使用した“#7000 Finesse”、“#8800 Capritas”の販売が増加しております。また、ケース用・雑貨用も堅調に推移しております。

この結果、その他の売上高は1億79百万円（前年同四半期比194.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は24億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億10百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が26百万円、受取手形及び売掛金78百万円増加したことによるものであります。固定資産は8億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が20百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は33億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は8億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。これは主に買掛金が11百万円、未払法人税等が19百万円、賞与引当金が17百万円増加したことによるものであります。固定負債は、1億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が10百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は24億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億9百万円及び剰余金の配当37百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.5%（前連結会計年度末は71.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	864,259	890,314
受取手形及び売掛金	1,082,586	1,160,607
商品及び製品	257,369	231,780
仕掛品	27,009	32,236
原材料及び貯蔵品	63,960	72,354
繰延税金資産	39,513	54,195
未収還付法人税等	22	0
その他	30,461	33,772
流動資産合計	2,365,184	2,475,260
固定資産		
有形固定資産	497,938	490,722
無形固定資産	12,838	11,651
投資その他の資産	364,240	384,680
固定資産合計	875,017	887,055
資産合計	3,240,201	3,362,316
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	219,015	230,809
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	60,960	56,160
未払法人税等	49,002	68,072
賞与引当金	26,152	43,733
役員賞与引当金	12,000	3,000
その他	86,402	114,952
流動負債合計	753,533	816,728
固定負債		
長期借入金	10,440	—
退職給付引当金	86,740	86,143
役員退職慰労引当金	47,900	49,530
繰延税金負債	1,358	1,658
固定負債合計	146,438	137,331
負債合計	899,972	954,059
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	415,500	415,500
資本剰余金	240,120	240,120
利益剰余金	2,258,193	2,328,427
自己株式	△588,303	△588,303
株主資本合計	2,325,509	2,395,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,231	3,395
為替換算調整勘定	2,544	6,468
その他の包括利益累計額合計	5,775	9,863
新株予約権	8,943	2,649
純資産合計	2,340,229	2,408,256
負債純資産合計	3,240,201	3,362,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	770,167	1,054,188
売上原価	691,064	797,870
売上総利益	79,102	256,317
販売費及び一般管理費	111,342	116,994
営業利益又は営業損失(△)	△32,239	139,322
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	759	761
仕入割引	1,534	2,158
持分法による投資利益	10,094	20,142
その他	805	2,064
営業外収益合計	13,197	25,127
営業外費用		
支払利息	1,313	753
その他	95	29
営業外費用合計	1,408	782
経常利益又は経常損失(△)	△20,450	163,668
特別利益		
新株予約権戻入益	—	7,338
特別利益合計	—	7,338
特別損失		
固定資産除却損	60	31
特別損失合計	60	31
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20,511	170,974
法人税、住民税及び事業税	8,631	76,564
法人税等調整額	△10,820	△14,949
法人税等合計	△2,188	61,614
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△18,322	109,360
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,322	109,360

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△18,322	109,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△742	163
為替換算調整勘定	△2,262	3,924
その他の包括利益合計	△3,005	4,087
四半期包括利益	△21,328	113,448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,328	113,448



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、合成皮革製品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### 4. 補足情報

(1) 生産及び受注の状況

当第1四半期連結累計期間の生産及び受注状況を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途別の名称	生産金額 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注金額 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
湿式合成皮革						
家具・車輛用	728,552	140.3	809,275	132.4	422,570	110.6
手袋用	100,688	65.0	90,110	92.1	157,254	93.9
その他	156,444	219.7	157,800	207.8	192,517	225.9
湿式合成皮革計	985,685	132.2	1,057,186	134.7	772,342	121.7
溶剤 (DMF)	13,122	109.6	—	—	—	—
合計	998,808	131.9	1,057,186	134.7	772,342	121.7

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 販売の状況

当第1四半期連結累計期間の販売実績を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途別の名称	販売金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
湿式合成皮革		
家具・車輛用	752,965	129.2
手袋用	108,883	95.0
その他	179,215	294.8
湿式合成皮革計	1,041,065	137.3
溶剤 (DMF)	13,122	109.6
合計	1,054,188	136.9

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。